

COSTUME / WIG / PROPS MANAGEMENT

コスプレ衣装・ウィッグ・ 造形物の一元管理・運用支援 のご提案

制作からイベント当日、保管、修繕までをワンストップでサポート

株式会社projectM



複数の会社への個別発注・管理が、負担になっていませんか？

制作・保管・現場対応が分かれていると、担当者の確認作業とリスクが増えます。よくあるお悩みを整理しました。



窓口が分かれている

制作会社と管理会社が別。連絡先が複数になる



保管状況が見えない

どこに何があるか、すぐに分からない



紛失・破損に気づきにくい

パーツ単位の記録がなく、発見が遅れる



毎回の確認作業が発生

イベントごとに状態や数量を確認し直す



現場対応のスタッフ不足

当日のトラブルに対応できるスタッフがいない



連絡が二重になる

コスプレイヤーと制作会社へ別々に連絡する



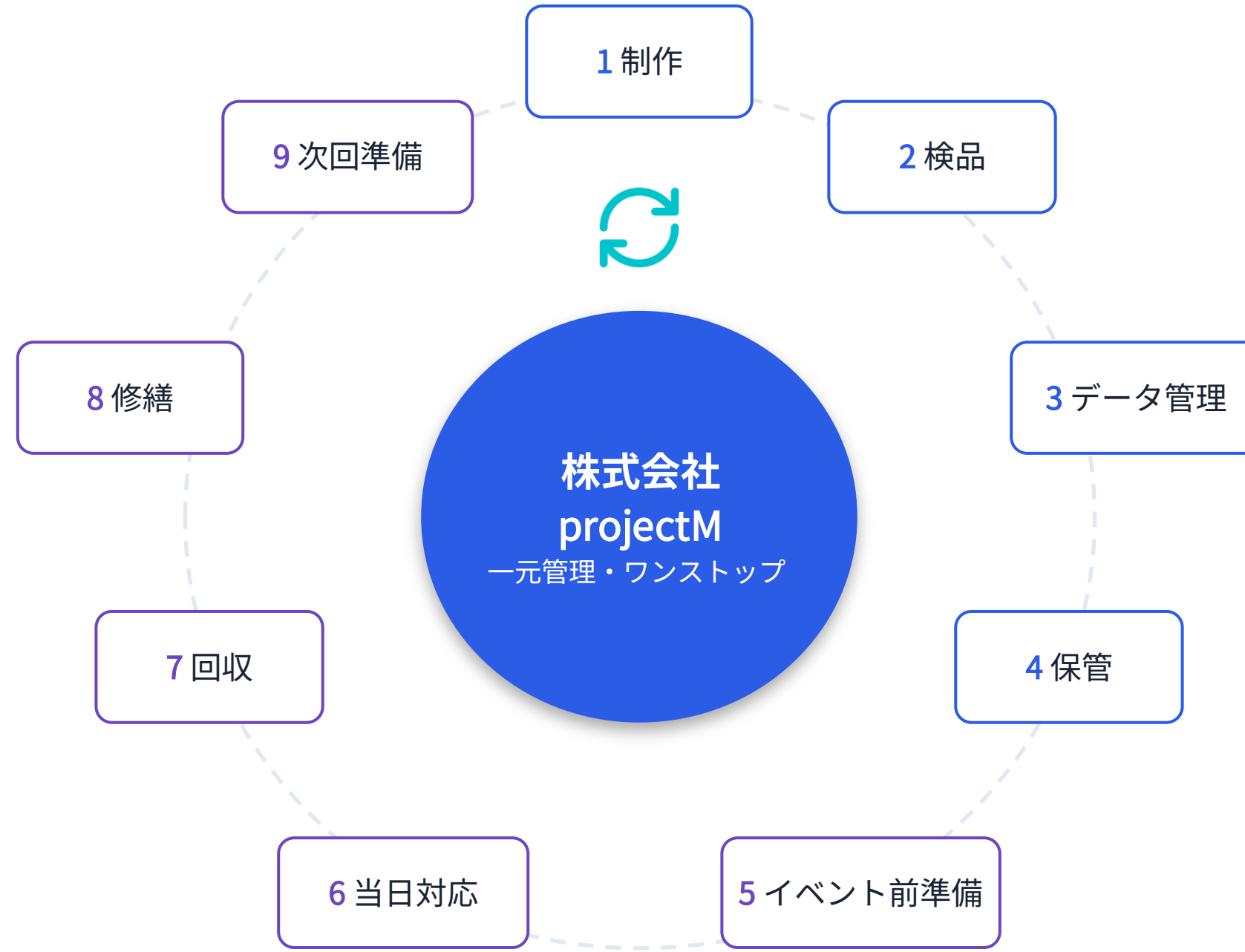
履歴が残らない

過去の修繕履歴・使用履歴が管理されていない

これらの負担を、ひとつの窓口にとめることで軽減できます。

制作物とイベント運用を、ひとつの窓口へ

株式会社projectMが、制作から次回準備までを**循環型**で一括管理します。



窓口はひとつ。
連絡も管理も
シンプルに。

納品して終わり、
ではありません。
繰り返し運用する
仕組みをつくります。

企画から次回イベントまで、継続的にサポート

制作物は「使い捨て」にせず、次のイベントでも使える状態で維持します。



「納品して終了」ではなく、繰り返し運用できる仕組み。 長期運用により、継続イベントのコスト最適化にもつながります。

衣装・ウィッグを、パーツ単位で正確に管理

衣装を分解して記録するため、紛失・破損にすぐ気づけます。



上着・ボトム・装飾・靴・小物・ウィッグに分解し、管理タグを付けて記録（イメージ）

📷 制作・記録

- ✓ 衣装・ウィッグの企画、制作
- ✓ パーツごとの写真撮影（ウィッグは角度別にも撮影）
- ✓ サイズ・使用キャスト・使用履歴を管理台帳に記録

🔧 保管・メンテナンス

- ✓ 保管とクリーニング、ほつれ・破れ・装飾外れの修繕
- ✓ ウィッグの再セット（毛流れ・形状の修正）
- ✓ イベント前後の状態確認、不足品の確認

大型造形物も、安全性と状態を継続管理

大型武器はパーツに分解し、安全な保管・輸送から会場での組み立てまで対応します。

制作・記録

- ✓ 造形物・武器・小道具の企画、制作
- ✓ パーツ単位・角度別の撮影と管理台帳の作成
- ✓ 組み立て方法の記録

安全・運用

- ✓ 強度・接続部分・安全性のイベント前点検
- ✓ 塗装剥がれ・ヒビ・欠損の修繕、予備パーツの制作
- ✓ 専用梱包の提案 会場規定・安全性を考慮した設計
- ✓ イベント会場での組み立て・装着支援



大型武器をパーツに分解し、専用ケースで保管・輸送（イメージ）

「どこに、何が、どの状態であるか」を可視化

オプション対応

写真付きの管理台帳で、制作物の状態をいつでも共有できます。

●● 写真付き管理台帳 ※管理イメージです



管理番号:PM-0001

パーツ数 18 / サイズ M

作品名	(作品タイトル)
キャラクター名	(キャラクター名)
アイテム名	衣装一式・ウィッグ
保管場所	棚A-03
使用キャスト	(キャスト名)
最終使用日	(日付)
状態	良好 / 修繕履歴:1件
不足品	なし
次回使用予定	(イベント名)

オプションでご相談いただける機能

QRコード・ラベルによる管理

イベント前後の写真比較

紛失・破損・不足品のレポート作成

クライアントと共有できる管理シート

※ 上記はオプション対応です。対応内容は要相談となります。画面は管理イメージであり、実際の仕様とは異なる場合があります。

イベント当日から逆算した事前準備

準備の抜け漏れを防ぎ、当日を安心して迎えられるます。

1

STEP 1

仕様の確認

- ✓ キャラクター資料の確認
- ✓ 仕様・サイズの確認
- ✓ 制作前の実現可能性チェック

2

STEP 2

キャストとの調整

- ✓ 採寸、事前フィッティング
- ✓ 着用テスト・可動域の確認
- ✓ 出演者への事前案内

3

STEP 3

当日への準備

- ✓ 衣装・造形物の点検、不足品の補充
- ✓ 梱包・搬入計画(会場規定の確認)
- ✓ スタッフ配置の決定



イベントごとに必要備品のチェックリストを作成し、準備状況が見える化します。

現場で発生するトラブルにも、迅速に対応

専門スタッフが控室に常駐。準備から緊急対応まで、現場で完結します。



アテンドスタッフ

- ・ 出演者の集合・移動・出演時間管理
- ・ クライアントと出演者間の連絡
- ・ 控室の進行管理



衣装スタッフ

- ・ 着付け、サイズ調整
- ・ 装飾品の取り付け
- ・ 衣装の緊急修繕



ヘアメイクスタッフ

- ・ ウィッグ装着・手直し
- ・ メイク調整
- ・ 撮影前の最終チェック



造形スタッフ

- ・ 武器・造形物の組み立て、装着サポート
- ・ 破損時の応急処置
- ・ 終了後の回収確認

イベント終了後の確認が、次回の品質を決める

回収から報告・修繕まで確実に実施し、次回もすぐ使える状態に整えます。



イベント前後を写真で比較 (イメージ)



報告・メンテナンスの内容

- ✓ 写真付きのイベント実施報告
- ✓ 修繕費・再制作費のお見積もり
- ✓ 長期未使用品の定期点検 ※内容は要相談

イベント前の状態と使用後の状態を写真で比較し、変化を記録します。

窓口の一本化で、担当者の負担とリスクを軽減

従来のイメージ 複数の会社へ個別に連絡



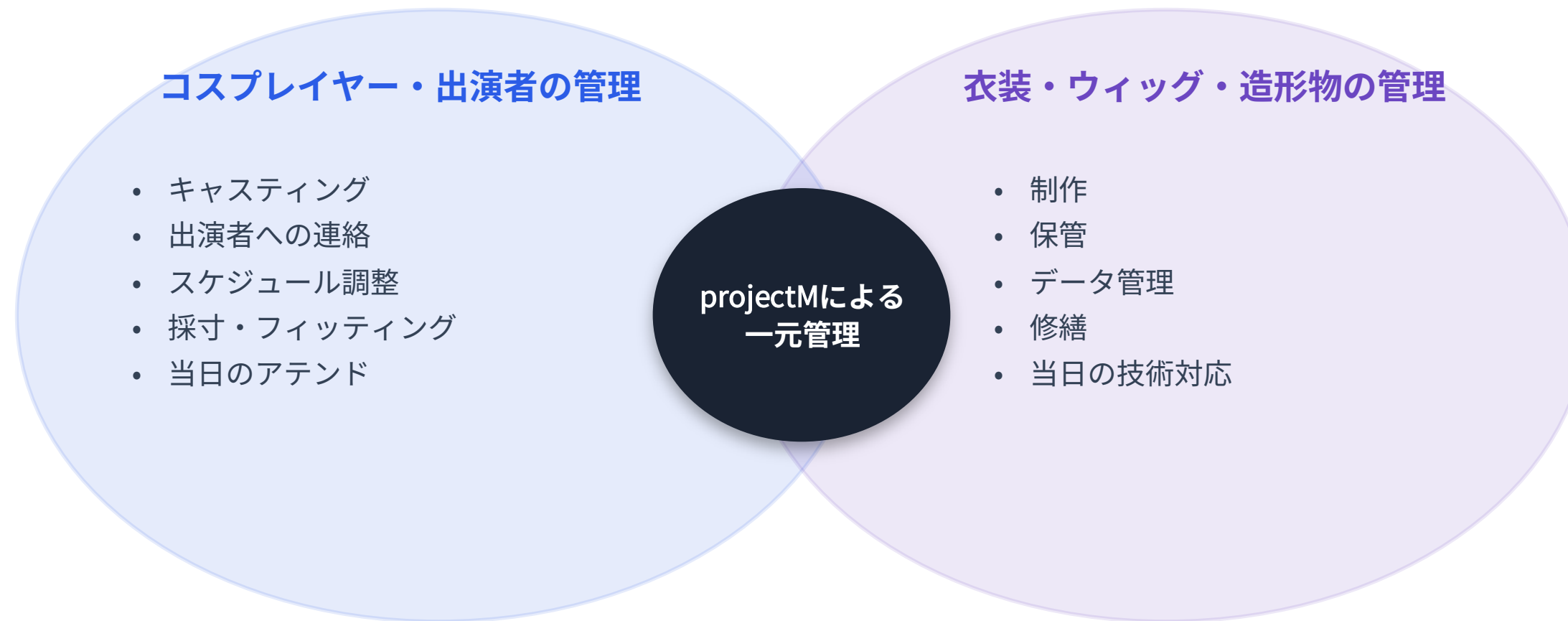
projectMへ一元化 窓口はひとつ



項目	従来	projectMへ一元化
連絡窓口	複数社へ個別に連絡	1つの窓口を集約
スケジュール管理	会社ごとに調整	まとめて調整
制作物の所在確認	各社へ確認	管理台帳ですぐ確認
破損・紛失対応	発見が遅れやすい	前後点検で早期発見
イベント当日の対応	手配が別々	専門スタッフを一括手配
出演者との調整	別ルートで連絡	同じ窓口で調整
イベント後の報告	情報がまとまりにくい	写真付きで一括報告

「人」と「モノ」の両方を管理できる強み

コスプレイヤーの管理と制作物の管理。両方を扱えるからこそ、現場で価値を発揮します。



両方を管理できるから、実現できること



キャラクター再現度の向上



当日の進行安定



担当者の負担軽減



トラブルへの迅速な対応



継続イベントでの品質維持

小規模なテスト運用から、始められます

既存の制作物の確認からスタート。効果を確認しながら、段階的に対象を広げられます。

💡 導入のポイント

最初から全てをお任せいただく必要はありません。一部の制作物・ひとつのイベントから、運用の効果をご確認いただけます。

1 既存制作物の確認

保有中の衣装・造形物の点数と状態を確認

2 撮影・台帳の作成

写真撮影・数量確認を行い、管理台帳を作成

3 テスト運用

テスト案件または1イベントで運用を実施

4 報告・改善点の確認

運用結果をご報告し、改善点をすり合わせ

5 対象の拡大

対象の制作物・イベントを段階的に拡大

ニーズに合わせて選べる、3つのプラン

保管だけ、イベント運用だけ、といった部分的なご依頼から承ります。

PLAN A

保管・管理プラン

まずは制作物の管理から始めたい方に

- ✓ 既存制作物の保管
- ✓ 写真撮影
- ✓ 管理台帳の作成
- ✓ 定期点検
- ✓ イベント前後の数量確認

PLAN B

イベント運用プラン

イベント当日までしっかり任せたい方に

- ✓ プランAの内容すべて
- ✓ イベント前の準備
- ✓ 搬入・搬出支援
- ✓ 当日スタッフの手配
- ✓ イベント後の破損確認・報告

PLAN C

おすすめ

トータルサポートプラン

企画から次回準備まで一括で任せたい方に

- ✓ 企画・制作
- ✓ 保管・データ管理
- ✓ キャスト調整
- ✓ イベント当日の運用
- ✓ 修繕・次回イベント準備

 料金は保管点数・サイズ・イベント回数・スタッフ数に応じた **個別お見積もり** です。組み合わせやカスタマイズもご相談ください。

制作物を、イベントごとの消耗品から 継続的な資産へ。

-
- ✔ 衣装・ウィッグ・造形物をひとつの窓口で管理
 - ✔ イベント前の点検・準備で、当日の不安を解消
 - ✔ イベント後の修繕・報告で、次回もすぐ使える状態に
 - ✔ 写真付き管理台帳で、状態をいつでも共有
 - ✔ 専門スタッフの現場対応で、トラブルにも迅速対応
 - ✔ 小規模なテスト運用から、段階的に導入可能
-

まずは現在保有されている衣装・ウィッグ・造形物の確認から、具体的な運用方法をご提案いたします。

株式会社projectM

担当 佐野雅礼

E-mail:project.0128@gmail.com

TEL:080-5202-7674